

公立阿伎留医療センター 地域連携センターニュース

No. 116 令和7年8月

公立阿伎留医療センターは、医の心を重んじ、患者の生命と健康と生活の質を考える良質の医療を実践し、地域医療の最適化に努力します。

発行 地域連携センター

電話 042-558-0321(代表)

FAX 042-550-5190(直通)



ご挨拶

腎臓内科長 河野 充

令和7年4月から公立阿伎留医療センター腎臓内科長として勤務しております河野充と申します。

私は杏林大学を卒業後2年間の初期研修を経て、横浜市立大学泌尿器科に所属し、神奈川県内の急性期病院を中心に泌尿器科医として7年間研鑽を積んでまいりました。その後、以前から興味を持っていた透析医療に進み、神奈川県相模原市にある森下記念病院で腎不全管理や透析医療全般について多くのことを経験し、現在に至ります。

今後、地域の先生方からご紹介いただきましたCKD患者さんにつきましては、保存期CKD管理を継続し、ステージに応じた適切な時期に腎代替療法選択外来を実施し、患者さんおよびそのご家族と繰り返し話し合うことで共同意思決定(Shared Decision Making:SDM)を形成することに努めて参ります。当院では腹膜透析カテーテルの挿入、バスキュラーアクセスの造設やシャントPTAについては対応しておらず、近隣の医療機関にご依頼させていただいておりますが、より安定した状態で透析導入が行えるように配慮してまいります。

また私自身、今後も腎臓内科医として梅津道夫部長のご指導のもと積極的に研鑽を積んでまいりたいと思っております。

最後に地域住民の患者さんにおかれましては、ご紹介くださいました近隣の先生方と連携し、安心していただける医療を提供できるよう丁寧な診察を心がけてまいります。私自身、この秋川流域は思い入れのある土地でもあり、地域医療をより良いものにすることができるよう取り組んでまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

【腎臓内科外来担当表】

月	火	水	木	金
河野 充(午前)	馬場晴志郎		梅津 道夫	河野 充(午後)
梅津 道夫(午後)				

※ **新患の方は原則として河野医師と馬場医師(非常勤)にご紹介ください。**
梅津医師ご希望の場合は地域連携センターにご相談ください。

選定療養費(非紹介患者初診時加算料)の改定について

令和7年6月30日に開催された阿伎留病院企業団議会臨時会において、公立阿伎留医療センター使用料等条例の一部改正の議案が上程され可決されました。

これにより、**令和7年10月1日より診療情報提供書(紹介状)なしの初診の方は、2,250円(税込)が加算されます。**

今後いっそう地域の先生方との連携が重要となり、普段の生活習慣病等の管理は近隣の診療所やクリニックの先生方をお願いし、入院、手術、専門的な検査などが必要な患者さんは当院にご紹介いただくという流れがより強化されます。逆紹介にも力を入れてまいります。

なお、昨年度から当院では以下のようなご案内を作成し、裏面には構成市町村内の診療所、クリニック一覧表を掲載しております。

今度とも地域医療連携の推進にご協力お願い申し上げます。

